

## 健康商材販売する虎屋、翠松堂製薬などは1500年代創業

創業100年以上の  
25%が食品会社

## 帝国データバンク調査

帝国データバンク(東京都港区)は、創業100年以上の企業を集計し、その結果を9月8日に発表した。

調査結果によると創業100年以上の全国の長寿企業は2万2219社にのぼった。また、食品関係は、このうちの約25%になる。

健康食品などを現在、商材としている企業で最も古いのは和菓子で有名な虎屋(東京都)で、創業年は1521年。同社は高含有ポリフェノールを訴求したあずき茶を販売している。

同じ1500年代創業の企業としては、現在医薬品製造・販売の傍ら、関節向けサプリメントを販売する翠松堂製薬(三重県・1570年創業)や健康茶を販売する醤油の老舗・ヒガシマル醤油(兵庫県・1773年創業)、健康酢など酢を製造・販売する尾道造酢(広島県・1582年)などがある。

帝国データバンクでは100年以上の長寿企業永続の秘訣として「変化への対応力」に尽きるものとしている。本業とは別

に健康商材を扱うようになった会社がいくつもあるのは、長い歴史の変化

において健康志向の製品は必要不可欠と判断されたことと言えらる。

シクロケムが  
新しいαリポ酸発表

## 第5回αリポ酸研究会

αリポ酸についての最新の研究動向などが紹介される「第5回αリポ酸研究会」が都内で行われた。

当日はαリポ酸の吸収に至るまでのメカニズムや、機能性に関する様々な研究成果が発表された。

その中でシクロケム代表取締役社長の寺尾啓三氏は、αリポ酸にはR体とS体の2種類が存在し、R体のαリポ酸はS体に比べ高い機能性を持つ研究論文が出ている

αリポ酸R体について解説するシクロケム社長・寺尾啓三氏



とを説明した。通常、市場に出回っているαリポ酸はRとSを両方含んだラセミ体。R体のαリポ

製品化は困難だった。シクロケムはR体のαリポ酸のみを抽出し、シクロゲキストリンで包接加工することで、安定性を補い、胃の中も100%通過できるαリポ酸R体の開発に成功した。

一方、静岡県立大学の発表では、血液中でαリポ酸と結合するタンパク質の探索についての研究を発表・報告した。